



柳沢 信 岩国にて「片隅の光景」より 1972年

旅

[Part 2] Strange Lands
Photographers' Sentimental Journeys

平成21年度 東京都写真美術館収蔵展

第2部「異郷へ」

写真家たちのセンチメンタル・ジャーニー

7月18日[土]—9月23日[水・祝]
東京都写真美術館 3階展示室

【主催】東京都 東京都写真美術館 【協賛】凸版印刷株式会社
【協力】フォト・ギャラリー・インターナショナル／旅行読売出版社

【開館時間】10:00-18:00(木・金曜日は20:00まで／入館は閉館の30分前)
【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日が休館 但し9月22日は開館)
【観覧料】一般500円(400円)／学生400円(320円)／中高生・65歳以上250円(200円)

()内は20名以上の団体 | 東京都写真美術館友の会会員、小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料 | 第3水曜日は65歳以上無料

旅

[Part 2] Strange Lands
Photographers' Sentimental Journeys

第2部「異郷へ」

写真家たちのセンチメンタル・ジャーニー



牛嶋 茂雄
「日々」より 1967-70年



荒木 経惟
「センチメンタルな旅」より 1971年



秋山 亮二
記念植樹をした新婚カップル・間間島「旅ゆけば…」より 1970-71年



内藤 正敏
モチを食べる老婆、青森県川倉地蔵堂「婆バクハツ」より 1968年



森山 大道
網走「北海道」より 1973年

写真術の発明は旅の中で生まれ、その伝播は写真家という旅人によってなされたといっても過言ではないでしょう。そして今日に至るまで、旅を通して実に多様な表現をもつ写真が撮影され、写真の歴史に織り込まれています。

平成21年度収蔵展「旅」では、写真術が発明された19世紀から現代に至るまで、さまざまな旅の中から生み出された作品を、異なる位相をもつ3つのアプローチで構成します。

第2部「異郷へ」では、1970～80年頃に発表された戦後世代の日本の写真家たちの作品で構成いたします。70年に行われた旧国鉄のキャンペーン「ディスカバー・ジャパン」のコンセプトは「日本を発見し、自分自身を再発見する」でした。この時代の写真家たちは、旅をしながら、新たな日本の発見と、自分自身の作品の模索をしています。そこに写された風景は有名な観光地だけではなく、誰も行かない地方の山奥も、ありきたりの街並みも含まれています。旅をしながら写真家たちは何を求め、何を見つけたのかをさぐっていきます。

■担当学芸員によるフロアレクチャー

第2、第4金曜日 14:00～
*本展覧会半券(当日印)をお持ちの上、会場入口にお集まりください。

■関連イベント

講演会 2009年9月22日(火・祝) 14:00～16:00
「1970年代の写真——柳沢 信を中心として」
講師：柳本 尚規(写真家・東京造形大学教授)×藤村 里美(当館学芸員)
会場：1F創作室
*本展覧会半券をお持ちの方は、どなたでもご参加いただけます。
*当日10時より1階受付で整理券を配布します。番号順入場(自由席)

第3部「異邦へ」
日本の写真家たちが見つけた異国世界
9月29日[火]—11月23日[月・祝]

東京都写真美術館 3階展示室
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
TEL.03-3280-0099 www.syabi.com

【アクセス】
■JR 恵比寿駅東口改札より徒歩7分。
東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分。
■お車でご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。



旅行読売出版社
公式ガイドブック
旅する写真
東京都写真美術館編

「旅」の第1部から第3部のそれぞれ代表的な作品を収録。写真術の変遷が見てとれ、国内から海外へと展開する旅写真を1冊にまとめた保存版。

A5判 168ページ 定価1,680円 5月16日刊
当館 ミュージアムショップ、
全国書店にて販売

旅行読売